

平成 26 年度 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業（補正予算に係るもの）

【公募要領】

○2015 年 3 月 13 日（金）HP 公開以降の更新履歴

更新月日	更新ページ	項目	更新内容	
			変更前	変更後
2015/3/23	P 5	1-2 事業内容 (4) 交付要件 ⑧	・エネルギー計算に用いるシステム容量は「太陽光パネルの公称最大出力」と、「パワーコンディショナの定格出力の合計」のどちらか小さい値を採用すること。	→（該当の文を削除）
	P 2 6	⑥発電 ●太陽光発電 (枠内の文)	<p>【太陽光パネルの公称最大出力の合計が、パワーコンディショナの定格出力の合計より大きい場合】</p> <p>・パネルの設置が1面の場合、パワーコンディショナの定格出力の合計値をシステム容量の欄に入力してください。</p> <p>・パネルの設置が2面以上の場合、パワーコンディショナの定格出力の合計値以下となるようにシステム容量の合計値を修正して入力してください。その場合、発電効率の低い面から順次、システム容量を差し引いて構いません。</p>	<p>→【太陽光パネルの公称最大出力の合計が、10kW以上である場合】</p> <p>→</p> <p>・システム容量の欄に10kWと入力してください。</p> <p>・パネルの設置が2面以上である場合、発電効率の低い面から順次システム容量を差し引いて10kWとして構いません。</p> <p>※なお、P5の1-2事業内容、(4)交付要件に記載するとおり、新設する太陽光パネルは公称最大出力の合計が10kW未満であること、又はパワーコンディショナの定格出力の合計が10kW未満であることが交付要件となります。</p>